

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	心理学研究法	科目コード	配当年次	単位
担当教員	小久保 正昭	EK07	3・4	2

#### 科目の概要

心理学の研究は日進月歩、進められている。しかし、なぜ心理学研究が進められているのだろうか。それは、研究によって得られる知見を明らかにするだけでなく、それらの知見を私たちの生活に役立て日々の生活を豊かにするためである。

本科目では、心理学研究法として、実験法や質問紙調査法、観察法や面接法などを学び、また、それらを実践に生かしていくための研究法についても学んでいく。

#### 科目の到達目標

- ①心理学研究法に関する基本的概念や理論を理解し、研究を適切に進める上で必要な知識を適切に説明することができる。
- ②心理学の実践研究における課題を心理学研究法に関する枠組みで考察でき、解決の方向性を見出すことができる。

テキスト 『Progress & Application 心理学研究法』村井 潤一郎(編著),サイエンス社,2012年

#### テキストの読み方

- ①適切に心理学研究を行うため、心理学における実験や質問紙による調査などについて、実践場面で生かせる基礎的概念や理論を理解する。
- ②観察法を用いた研究の進め方やさまざまな観察方法について、基礎的知識や理論を習得する。
- ③最近、医療や看護、介護や教育などの分野で活用されている質的研究の基本的プロセスや実施方法について理解する。
- ④私たちの心と体は密接に関連している。そのような心身相関に関する精神生理学的研究の実際について基礎的知識を習得する。

#### 単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。